

11.15

2000/NO.932

奈良

お知らせ号

# しみんだより

奈良市のシンボル



ナラヤエザクラ



イチイガシ



ウグイス

▶11月は国民年金推進月間です。年金はあなたが主人公です。



世界遺産 元興寺



# ならまちわらべうた フェスタ2000

10月21日(土)・22日(日)、ならまち界隈で行われた「ならまちわらべうたフェスタ2000」では、いろいろなイベントが開催され、多くの参加者でにぎわいました。



ならまちわらべうたフェスタ2000  
親と子で学ぶ「地球にやさしい人にやさしいわらべうたの心」

●ならまちセンターでは、「地球にやさしい、人にやさしい、わらべうたの心」をテーマに講演とシンポジウムが開かれました。

●マーチャントシードセンターで、昔のおもちゃで楽しむ子どもたち。



●ストラックアウトに挑戦。



●春日大社大宿所で開かれた大縄跳び大会。

●わらべうたコンサートで、お手を競い合う参加者のみなさん。



●奈良に滞在中のアップウィズピープルのメンバーも参加。わらべうたを通して国際交流を深めました。



## 行政

### 新たに選挙人名簿などに登録された人の名簿の縦覧

新しく奈良市の選挙人名簿と在外選挙人名簿に登録された人を記載した書面を、次のように縦覧できます。

とき：12月3日(日)～7日(木)午前8時半～午後5時(日曜日も含む) ▼ところ：市選挙管理委員会事務局(市役所北棟3階)。

くわしくは、同事務局へ。

### なら工芸館使用許可申請の受付場所を変更

市役所商工労政課で行っていた個展開示コーナー使用申請許可の受付は、11月16日からなら工芸館(阿字万字町 ☎二七〇〇三三)で行います。

受付時間：午前10時～午後5時 ▼休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(その日が土・日曜日に当たるとき、5月4日を除く)、年末年始(12月26日～1月5日)。



なら工芸館

### 母子相談

母子家庭や寡婦の相談相手となって、生活や子どもの養育、母子・寡婦福祉資金の利用などの相談を行っています。

〔市役所児童課〕 毎週月～金曜日午前9時～午後5時

〔西部出張所〕 毎週火・木曜日午前9時～午後3時。公民館の閉館日は休み。なお、訪問などで不在の場合もあるため、あらかじめ電話予約(☎四六一三九七八)してください。

### ならチェンバー友の会 会員募集

ならチェンバーは、市民のみならずにもっと身近にクラシック音楽を鑑賞してもらおうと、年4回の定期演奏会を行っています。同友の会では、気軽にクラシック音楽を楽しみたいと思われている人、ならチェンバーの演奏会情報を定期的にお知らせしています。

会費：無料 ▼申し込み：はがきに住所、氏名(家族で申し込む場合は全員の名前)、電話番号、年齢、性別を書いて、市役所文化振興課へ。なお、同課に専用申込書もあります。くわしくは、同課へ。



### 源泉所得税の年末調整 説明会

とき：12月1日(金)午前の部 10時～正午、午後の部 1時半～3時半 ▼ところ：史跡文化センター(三条大路一丁目) ▼内容：年末調整の仕方、法定調書の書き方など ▼問い合わせ：奈良税務署(☎二六六一二〇二)へ。

## あき地の所有者は適正に管理を!

これからの季節は、住宅地などのあき地の伸びた雑草が枯れてきます。

伸びた雑草が枯れると、タバコのポイ捨てなどにより火災が発生したり、地域的美観を損ねます。また、ムカデなどの害虫が発生するほか、交差点などでは見通しが悪いため交通事故の原因にもなり、防犯上の問題もありますので、近隣住民の大変な迷惑となります。さらに、ごみを不法に投棄されることもあり、あき地に雑草が繁茂するとたくさん問題が発生します。

そこで、あき地の所有者は、定期的に草刈りを行い、投棄されたごみを除去するとともに、ごみを不法に投棄されないよう防護策を講じるなど条例で定めています。近所の迷惑になりますので、所有しているあき地は、適正に管理してください。



#### 〔奈良市火災予防条例〕 抜粋

第25条 空地の所有者、管理者又は占有者は、当該空地の枯草等の燃焼のおそれのある物件の除去その他火災予防上必要な措置を講じなければならない。

#### 〔奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例〕 抜粋

第28条 あき地の所有者又は管理者は、そのあき地に繁茂した雑草、枯草又は投棄された廃棄物を除去し、及びそのあき地への廃棄物の不法投棄を防止する処置を講ずる等、あき地的美観又は近隣住民の生活環境を害しないよう、あき地を適正に管理しなければならない。

〔問い合わせ〕 市消防局予防課(☎35-1192)、市環境清美第二事務所(☎71-3003)へ。

11月30日は国民年金保険料11月分の納期限です。納付には便利な口座振替を利用してください。



11月30日は固定資産税・都市計画税(第3期分)の納期限です。納税は便利で確実な口座振替を利用してください。

### 平成12年分の決算説明会

とき：12月12日(火)午後1時半～4時  
 ▼ところ：中央公民館(上三条町)  
 ▼内容：所得税と個人事業者の消費税の決算の仕方 ▼問い合わせ：奈良税務署(☎二六〇一一〇二)へ。

### 催し・教室

#### サン・アビリティーズ奈良

ふれあい宣言タイムマラソン大会  
 とき：来年1月14日(日)午前9時半～午後1時。小雨決行 ▼コース：総合福祉センター周辺道 ▼定員：障がい者・児と健常者・児400人 ▼内容：宣言タイムマラソン①ショートコース(約1.5km) ②ミドルコース(約3.0km) ③ロングコース(約4.5km、車椅子は参加できません)、餅つき・雑煮 ▼参加料：無料 ▼申し込み：同所備え付けの申し込み用紙またははがきに住所、氏名、生年月日、電話番号、障がいの有無・種別・程度、走るコースとその宣言タイムを書いて、12月15日必着で同所へ。▼電話受付可。多い場合は抽選 ▼その他：当日の参加申し込みはできません。80分以内で走れるコースを選択し



障がい者職業相談 とき：12月8日(金)午後1時半～ ▼相談員：奈良公共職業安定所専門相談員 ▼申し込み：来館またははがき、フアクシミリに住所、氏名、電話番号、障がいの種別・程度、生年月日を書いて、12月1日必着で同所へ。視覚障がい者のみ電話受付可。

## 12月 移動図書館

つぎのとおり巡回しますのでご利用ください。

(駐車時間) A=午後 0:30～2:00 B=午後 2:30～4:00  
 □は、中央移動図書館 □は、西部移動図書館  
 (☎26-6101) (☎45-5669)

巡回日	時間	場 所
12/1(金)	B	東九条町モータープール(東松商店)
12/1(金)	A	富雄公民館駐車場
	B	富雄北三丁目 児童公園前
12/5(火)	B	八条町 八条隣保館駐車場
	A	平城西公民館駐車場
12/5(火)	B	中登美ヶ丘一丁目 中央集会所前広場
	B	四条大路南町 自治会館駐車場
12/6(水)	A	富雄元町一丁目 第1エクセルハイツ駐車場
	B	富雄北一丁目 第2街区公園前北(ロイヤルヒルズ富雄)
12/7(木)	B	南永井町 第一児童公園前
	A	秋篠サンパレス駐車場
12/7(木)	B	北登美ヶ丘三丁目 近商ストア北登美店駐車場
	A	奈良ハイタウン 東入口
12/8(金)	A	東九条町 宮ノ森住宅集会所前
	B	帝塚山一丁目 第1号児童公園前
12/8(金)	B	帝塚山四・五丁目集会所 帝山荘前
	B	西九条町 西九条会館駐車場
12/12(火)	A	丸山一丁目 西部生涯スポーツセンター球技場駐車場
	B	富雄泉ヶ丘第3号児童公園(ABC公園)前
12/13(水)	A	川上町 ケアハウス万葉駐車場
	B	青山六丁目 集会所前
12/14(木)	B	法華寺駐車場
	A	三松ヶ丘 第1号街区公園
12/14(木)	B	富雄団地48号棟前 天の川小径
	B	奈良市総合福祉センター駐車場
12/15(金)	A	五条西一丁目 ライフストア西の京店駐車場
	B	佐保台二丁目 集会所駐車場
12/19(火)	A	平城第2団地集会所 なかよし広場
	B	右京五丁目 18棟前公園(丸太公園)
12/20(水)	B	菅原町 やまや駐車場
	B	二条町三丁目2番地 浅沼組社員寮
12/21(木)	A	伏見公民館あやめ池分館
	B	西大寺宝ヶ丘 自衛隊宿舎駐車場
12/22(金)	B	山陵町 信号機北側空地
	A	平城東公民館駐車場
12/22(金)	B	右京三丁目 平城3号近隣公園
	A	学園大和町一丁目 第1号児童公園
12/26(火)	A	千代ヶ丘一丁目 集会所前

〈中央・西部図書館からのお知らせ〉  
 12月の休館日は4日、11日、18日、23日、25日、27～31日。

### 総合福祉センター

〒631-0801 左京五丁目三二一  
 ☎七〇七七〇 〇七七一〇

市障がい者・児作品展 とき：11月19日(日)～26日(日)午前9時半～午後4時半(20日・24日は休館) ▼展示部門：書道、絵画、写真、工芸、手芸  
 市障がい児ファミリークリスマス会 とき：12月3日(日)午前10時15分～正午 ▼対象：18歳以下の障がい児とその家族 ▼内容：ゲーム、サンタクロ

### ボランティアセンター

〒630-8113 法蓮町一七〇二一  
 ☎二六〇一三二七〇

ボランティアフェスティバル とき：11月25日(土)午前10時～午後3時 ▼ところ：同センターと東老春の家 ▼内容：ふれあい作文、ボスターの表彰と展示。バザー、フリーマーケット、寸劇など ▼その他：入場自由。当日直接会場へ。



受講料：無料。材料費は自己負担 ▼申し込み：センターへ申し込みの申し込み用紙またははがきにて住所、氏名、年齢、性別、障がいの有無・種別・程度、教室名を書いて、12月2日必着で同センターへ。多い場合は抽選。

ダンス・バラダイス とき：12月9日(土)午後6時～8時 ▼定員：今年4月1日現在で18歳以上の障がい者と健常者150人(介護者含む) ▼参加料：無料 ▼申し込み：往復はがきまたはセンター備え付けの申し込み用紙に住所、氏名、年齢、電話(フアクシミリ)番号、障がいの有無・種別・程度を書いて、11月30日必着で同センターへ。視覚障がい者のみ電話申し込み可。多い場合は抽選。参加者にはバスポート(整理券)を発行します ▼その他：センター送迎バスみどり号を午後8時20分に臨時運行します。

「クリスマスツリー作り」教室 とき：12月14日(木)午前10時～午後3時 ▼定員：障がい者10人と健常者5人



## 東老春の家

〒630-0113 法蓮町一七〇二一  
☎二四一三二五

### 年忘れかくし芸大会出演者募集

楽器演奏、手品、仮装、漫談、舞踊、民謡、詩吟、カラオケなどジャンルは問いません。おもしろく楽しいかくし芸を歓迎します。

とき：12月10日(日)午前9時半～午後3時半 ▼定員：60

歳以上の60組 ▼申し込み：往復はがきに種目、演題、出演人数、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、11月28日必着で同所へ。多い場合はその種目ごとに抽選 ▼その他：一人1回、持ち時間は3分。当日飛び入り出演はできません。



## 西老春の家

〒631-0024 百楽園一丁目九一三  
☎四一三二五

### 年忘れ歌謡ショー

とき：12月3日(日)午後1時 ▼内容：嶋崎健司とスイングパールによるナツメロ演奏と歌唱 ▼対象：60歳以上の人とその家族 ▼申し込み：不要。当日直接会場へ。

## 奈良マーチャントシードセンター

〒630-8217 橋本町三一  
☎二七一九四〇〇 ☎二七一九四〇一

### 奈良商人塾「21世紀を生き残るための8講座」

とき：12月13日(水)午後7時～9時 ▼講師：テーマ：経営コンサルタントの島岡真之さん・利益アップのためのマーケティング戦略 ▼定員：50人 ▼受講料：無料 ▼申し込み

：往復はがきにセミナー名、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を書いて、12月6日必着で同センターへ。1枚に一人1講座。フアクシミリも可。多い場合は抽選。

## とみの里地域ふれあい会館

〒631-0013 中山町西一丁目二〇二二一  
☎五二一八三〇 ☎五二一〇二七八

同好会の受講者を募集しています。

とき・内容：①親子リトミックⅡ第

1・2・3木曜日午前10時～正午(未就園児) ②子供習字(硬筆・毛筆)Ⅱ第1・3水曜日午後2時半～5時(小・中・高校生) ③幼児かきかたⅡ第2・4水曜日午後2時半～5時(3歳以上) ④フラワーアレ



ンジ同好会Ⅱ第2・4木曜日午後1時～4時 ⑤トールペインティングⅡ第2・4金曜日午前10時～正午 くわしくは、同館へ。

## 人権学習講座

「共に幸せに生きるために、できることから行動しよう」をテーマに、人権に対する意識向上のための講座を開きます。

とき：12月13日(水)午前10時～正午

▼ところ：中央公民館(上三条町)

▼講師：テーマ：(財)奈良人権・部落解放研究所理事長の寺澤亮一さん・人権教育のための国連10年と同和教育の課題。手話通訳・要約筆記あり ▼定員：30人 ▼受講料：無料 ▼申し込み：はがきに講座名、住所、氏名、電

## 人権草の根講演会

話番号を書いて、11月29日までに市役所社会教育課へ。多い場合は抽選。受講者には講座案内を送ります。

人権意識を高め、さまざまな人権問題の解決に向けて、各地区で「人権」をテーマに開きます。

都跡・六条地区 とき：11月30日(木)

午後2時～4時 ▼ところ：都跡公民館(五条町) ▼

講師：テーマ：市同和教育推進室指導主事の藤次啓順さん・身近な人権 明治・辰市地区 とき：11月30日(木)



## ならまち写生会作品展

(財)ならまち振興財団が、小・中学生を対象に実施した写生会の入賞作品の展示会を開きます。

とき：11月21日(火)～28日(水)午前9時～午後5時(21日は午後1時～5時、24日・27日は休館) ▼ところ：ならまちセンター(東寺林町)。入場自由 ▼問い合わせ：同財団(☎二七一九二〇)へ。

午後7時～9時 ▼ところ：南部公民館明治分館(北水井町) ▼講師：テーマ：青和小学校教頭の三谷博之さん・共生の世紀に向けて大切にしたい人権

【受講料】 無料

【申し込み】 不要。直接会場へ。くわしくは、市役所社会教育課へ。

## ハートフルシアター 映画「アイ・ラヴ・ユー」上映

お互いの人権を守り、心が豊かであたたかい気持ちいっぱいになってもらおうと開きます。今回は、「障がい者の人権」について考えます。

とき…12月9日(出)①午後2時～4時②午後6時～8時 ▶ところ…ならまちセンター(東寺林町) ▶内容…映画「アイ・ラヴ・ユー」上映、障がい者の人権を考えるパネル展、体験コーナー ▶定員…各先着300人 ▶申し込み…不要。直接会場へ。入場無料 ▶その他…託児あり。希望者は11月31日までに人権啓発センターへ連絡。車での来場は遠慮してください。くわしくは、同センター(☎72-1510)へ。



アイ・ラヴ・ユー



児童手当(0歳)義務教育就学の児童が対象・所得制限があります)の申請はお早めに。くわしくは、市役所児童課へ。

## ならまちコンサート

(財)ならまち振興財団と市音楽協会が開きます。

とき：12月16日(土)午後6時半～8時半  
▼ところ：ならまちセンター(東寺林町)

▼定員：小学生以上300人  
▼内容：市音楽協会によるクリスマス・コンサート。ピアノ・マリンバ・フルート・クラリネットによるクリスマスソングメドレーなど  
▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて、11月30日までに同センター(〒630-8362 東寺林町三八 ☎二七一一一五二)へ。1枚に一人限り。多い場合は抽選。



## 写真美術館

〒630-8300 高畑町六〇〇一  
☎二一九八一 〃三一九七三二

### 初級写真講座

カメラを少し本格的に習ってみようと思っている人に、基礎知識・効果などを分かりやすく解説する講座です。

とき：講義 12月9日(土)・10日(日)午後1時～4時、撮影 12月17日(日)午前10時～午後3時(雨天決行)、作品講評 12月23日(祝)午後1時～4時

▼ところ：講義と作品講評は同館、撮影は浮見堂・東大寺周辺  
▼定員：全日参加できる高校生以上の初心者30人。在勤・在学も可  
▼指導：同館技術員  
▼受講料：無料  
▼持ち物：カメラ(レンズ付きフィルムは不可)、筆記用

## 音声館

〒630-8333 鳴川町三三一  
☎二七二七〇〇

### エントランスコンサート

くすんたからのおくりもの

毎月恒例のコンサートです。今回は、一年間の感謝をこめておくります。イブは音声館で。

とき：12月24日(日)①午後2時～3時20分 ②午後6時～7時20分  
▼定員：各90人  
▼出演：中嶋俊夫トリオ、荒井敦子音声館館長、まつぼっくりならまち少年少女合唱団、音声館スタッフ

▼申し込み：往復はがきに催し名、①②の別、住所、氏名、年齢、電話番号、人数(二人まで)を書いて、12月8日必着で同館へ。

## 名勝大乗院庭園文化館

〒630-8301 高畑町一〇八三一  
☎二四一〇八〇八

お茶席 とき：11月19日(日)午前10時半～午後3時半  
▼定員：先着100人  
▼お茶券：300円

## スポーツ

### スポーツ施設を開放

〈中央体育館(法蓮町)〉  
学校週5日制開放 とき：12月9日

## 杉岡華邨書道美術館 列品解説講座

同館館長でもあり、11月3日に文化勲章を受章した書家の杉岡華邨さんが、自らの作品に対する思いや考えを解説します。



【とき】12月10日(日)①午前11時②午後2時  
【定員】各50人  
【観覧料】300円  
【申し込み】往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、希望時間を書いて、11月30日必着で同館(〒630-8337 脇戸町3 ☎24-4111)へ。多い場合は抽選。

## ならやま屋内温水プール

〒631-0801 左京五丁目三二一  
☎七一一〇七七四 〃七一一〇七七三

### 〈ならやま水泳教室〉

小学生の部 とき：小学1～3年生の部 来年1月19日～3月30日の毎週金曜日午後3時50分～4時50分。11回、小学4～6年生の部 来年1月10日～3月28日の毎週水曜日午後3時20分～4時15分。11回  
▼定員：小学生各10人  
▼受講料：6千500円

女性の部 とき：来年1月10日～3月28日の毎週水曜日。①午後1時～2時 ②午後2時10分～3時10分。11回  
▼定員：18歳以上の女性各10人  
▼受講料：6千500円

【申し込み】往復はがきに住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、女性の部は①②の別を書いて、12月2日必着で同



(土)午前9時半～11時半(受付は午前9時半まで)  
▼対象：小学3～6年生  
▼種目：卓球(用具のある人は持参してください)

一般開放 とき：12月9日(土)午前9時～正午、午後1時～4時  
(受付は午前9時～10時、午後1時～2時)  
▼種目：卓球(用具のある人は持参してください。学校のクラブ活動は使用できません)  
〈鴻ノ池陸上競技場(法蓮町)〉  
とき：12月3日(日)午前9時～正午、午後1時～4時  
▼種目：陸上競技(投てきはなし)  
▼その他：運動靴を必ず使用してください。学校のクラブ活動は使用できません。

【問い合わせ】中央体育館(☎二四一〇八〇八)へ。



南部公民館主催事業

## 美術鑑賞への誘いⅡ ～印象派の画家たち～

1860年にフランスでおこり、現代美術に道をひらくことになった革命的な近代絵画運動である印象主義の画家たちを取り上げ、その技法、主義、画家の生い立ち、作品の見どころ、描かれた時代背景などの鑑賞方法を学びます。

とき	内 容
12/9(土)	印象派以前 19世紀フランス美術
12/16(土)	マネ 浮世絵版画との出会い
来年1/13(土)	モネ 印象派の登場
来年1/20(土)	ルノアール アンゲル時代を経て
来年2/3(土)	セザンヌ 後期印象派の造形
来年2/17(土)	ゴッホ 新しい色彩の表現力

時間はいずれも午前10時半～正午

定員…成人40人 ▶講師…美術家の南城守さん ▶  
受講料…無料 ▶申し込み…往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、11月30日必着で南部公民館(〒630-8434山町2-7-1 ☎62-5931)へ。多い場合は抽選。

ブルへ。多い場合は抽選。  
【その他】参加者には健康診断証明を提出してもらいます。

### 創作舞踊発表会

市教育委員会と奈良女子体育研究会が開きます。  
とき：12月16日(土)午後2時 ▶ところ：帝塚山小学校体育館(学園南三丁目) ▼対象：幼稚園、小・中・高等学校、大学、社会人の体育クラブ ▼内容：創作舞踊、リズムダンス、ジャズダンス、フォークダンスなど。1団体10分以内 ▼申し込み：12月5日までに電話で同研究会事務局(☎0745



一五二〇四五二へ。

## 公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号を書いて、締め切り日必着で各公民館へ。はがき1枚に一人1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費・交通費は自己負担。

### 春日公民館

〒630-8141 南京終町二丁目八六一  
☎六二一三三三

初心者のためのハンゲル入門講座  
文化・風習・料理などを紹介しながら「ハンゲル」の文法や旅行などによく使う会話を中心に学び、親しみと理解を深めます。  
とき：12月14日～来年3月22日の毎

月第2・4木曜日(12月28日を除く)午後2時～4時。7回 ▼定員：18人 ▼講師：天理大学非常勤講師の崔賢淑さん ▼締め切り：11月30日。

### 平城公民館

〒631-0811 秋篠町一四六八  
☎四八二三五七八

はじめての英会話  
英語を基礎からやり直したい人を中心に開きます。  
とき：12月6日～来年3月21日の第1・3水曜日(1月は第3・5水曜日)午前9時半～11時半。8回 ▼定員：成人20人 ▼締め切り：11月30日。

### 西部公民館

〒630-0036 学園北二丁目一四  
☎四四一〇一〇

ケーキとチョコのスィートクラス  
ケーキとチョココレートの手づくり教室

室です。クリスマス、バレンタインデー、ひなまつりなど、愛情こめて冬と春のイベントを盛り上げませんか。  
とき：12月10日(日)、来年1月21日(日)、2月18日(日)午前10時～午後1時。3回 ▼定員：中学・高校生30人 ▼材料費：2千100円(3回分) ▼締め切り：11月30日。



### 柳生公民館

〒630-1237 柳生町三四〇  
☎九四一〇五〇四

しめ縄づくり教室  
正月用しめ縄の作り方を学びます。  
とき：12月15日(金)午前9時半～11時半 ▼定員：成人20人 ▼締め切り：11月28日。

## 生涯学習センターだより

市生涯学習情報提供システム「ならおっと」の登録の中から生涯学習活動をしているグループを紹介します。入会手続きなど詳細についてはそれぞれの連絡先へお願いします。

【指頭画一遊心】(内)指頭画 (数)10人、男2人・女8人 (入)爪、指、手を使い、自由な表現でそれぞれの可能性を引き出す。体験可 (施)生涯学習センター (連)☎33-1577 代表の西谷佳代

【POP630】(内)エアロビクス (数)12人、女12人 (入)エアロビクスが好きな30代の女性 (施)生涯学習センター (連)☎24-3824 代表の児玉典子

【しかぶえサークル】(内)文学研究会 (数)10人、男2人・女8人 (入)文学に親しみたい人はどうぞ (施)生涯学習センター (連)☎43-2077 代表の南元子

略字の説明…(内)=活動内容 (数)=会員数、男・女 (入)=入会情報 (施)=主な活動施設 (連)=連絡先 ▶問い合わせ…それぞれの活動施設へ。この欄への掲載申請、「ならおっと」については生涯学習センター(☎26-8811)へ。



# 電子計算組織では 個人情報をおのうに処理しています

市では効率的な行政運営を行うため、事務の一部をコンピューター処理しています。これによって、窓口業務の迅速化や市役所本庁と各出張所のオンライン化など市民サービスの向上を図っています。ここでコンピューター処理される個人情報は「奈良市電子計算組織処理に係る個人情報の保護に関する条例」によって保護されています。

現在、市がコンピューターで個人情報などを処理している業務は、下記のとおりです。

くわしくは、市役所情報管理課へ。

## ..... コンピューター処理している業務 .....

### 汎用電子計算機によるもの

- ▶ 住民記録・住登外住民記録・印鑑の業務…住民票・住登外住民記録、印鑑登録証明、外国人登録
- ▶ 選挙の業務…選挙人名簿、投票所入場券
- ▶ 成人式の業務…成人式通知
- ▶ 市県民税・固定資産税・償却資産・法人市民税・軽自動車税の業務…課税台帳、課税状況処理、納税通知、車種、標識番号台帳
- ▶ 収納・消込の業務…市税・国保・年金の収納日計、滞納処理、口座振替、納税組合員名簿、決算調査
- ▶ 各種予防接種・健康診断の業務…各種予防接種・健康診査通知、乳児・1歳6か月児間診票
- ▶ 就入学・就学援助の業務…就入学・就学援助者名簿、就学通知、口座振替依頼書
- ▶ 幼稚園の業務…園児名簿、入園料・保育料
- ▶ 住居表示の業務…住居表示該当者名簿
- ▶ 世論調査の業務…世論調査該当者名簿
- ▶ 各種医療手当の業務…所得現況調査、乳幼児医療費受給資格証
- ▶ 国民健康保険料・レセプト処理の業務…被保険者名簿、保険料賦課台帳、納付組合員名簿、高額療養費
- ▶ 国民年金保険料・福祉年金の業務…被保険者名簿、納付組合員名簿、所得現況届提出通知、納付通知
- ▶ 高齢者医療・福祉の業務…老人基本台帳、医療証、優待乗車証
- ▶ 財務会計の業務…支出負担行為何、支出命令、相手方登録、調定票
- ▶ 保育の業務…保育児童台帳、保育料徴収台帳、入所決定通知、措置費支弁台帳
- ▶ 下水道受益者負担金の業務…申告書、賦課徴収、納入通知
- ▶ 住宅新築資金貸付・償還の業務…貸付金・償還金台帳、納入通知
- ▶ 道路占用の業務…占用許可、占用期間満了通知、継続申請、納付書
- ▶ 上下水道料金の業務…納入通知、口座振替、上下水道使用者・量水器索引簿
- ▶ 水道給水管理の業務…給水装置工事台帳
- ▶ 介護保険の業務…被保険者証、保険料決定通知、介護認定決定通知、給付費支給決定通知

### オフィスコンピューターによるもの

- ▶ 生活保護の業務…被保護者世帯名簿、支給台帳、決定・停止・廃止通知
- ▶ 図書館の業務…蔵書統計、目録、貸出、登録者一覧表
- ▶ 市営住宅管理の業務…管理台帳、調定、収納・督促通知
- ▶ 消防局の業務…指令業務、各種講習会業務、各種台帳管理、消防団管理、罹災証明
- ▶ 児童手当の業務…認定請求処理、各種届出受付・通知
- ▶ 高齢者福祉の業務…在宅福祉サービス、老人ホーム入所者管理
- ▶ 障がい福祉の業務…身障・療育手帳、補装具・日常生活用具等支給
- ▶ 農業委員会の業務…農家・農地基本台帳、各種証明書、農業者年金
- ▶ 生涯学習情報提供の業務…団体・グループ情報、掲示板情報
- ▶ 不在者投票事務の業務…投票者一覧、各種調査・集計表

### パーソナルコンピューターによるもの

- ▶ 水田管理の業務…地区別・使用者別台帳
- ▶ 教育指導の業務…各学校ごとに各種教育指導の資料を作成
- ▶ 小作地台帳・農地転用の業務…地区別台帳管理、農地転用
- ▶ 水道修繕工事費の業務…納入通知、調定明細
- ▶ 建築確認支援の業務…確認通知書、仮使用承認通知書、台帳記載証明書、検査済証
- ▶ 生産緑地地区指定の業務…所有者住所氏名一覧表、地区別調査表
- ▶ 開発指導支援の業務…開発許可、工事完了届出、工事検査済証、各種申請
- ▶ 休日夜間応急診療所の業務…診療報酬・医療費請求、医療証、医療資格証
- ▶ 公園管理の業務…公園台帳、建築物等調査、植栽調査
- ▶ 犬の登録並びに予防注射済票管理の業務…犬の登録原簿、狂犬病予防注射の通知

### 奈良市携帯端末ホームページ

#### <奈良市iネット>ができました。

iネットホームページ閲覧中に奈良市の各施設や市内の救急病院などに携帯端末から直接電話をかけることができる奈良市ダイヤルガイドをはじめ、市が実施する市民相談の案内、広報活動と情報公開、代表的な年中行事を紹介しています。どうぞ利用してください。

くわしくは、市役所情報管理課へ。

URL <http://www.city.nara.nara.jp/i/>



# 国民健康保険

健康な暮らしはみんなが願っています。でも私たちは、いつ病気やケガに襲われるかわかりません。もしそのとき、お金がなくて医者にかかれないとしたら大変です。

国民健康保険制度（国保）は、そういう場合に備え、加入者がそれぞれの収入に応じてお金を出し合い、必要な費用にあてようという助け合いの制度です。



## ●●●● 保険料の納付が困難な場合は相談を ●●●●

今年度から、保険料を納めていない人に対して滞納措置が徹底されることになりました。特別な事情もないのに保険料を長い間納めないでいると、次のような措置がとられますので速やかに納めましょう。納期限を過ぎると督促や催告が行われます。

なお、災害などにより生活が著しく困難になったときや、所得が激減して保険料の納付が困難なときは相談してください。

### ▶ 特別な事情もなく保険料を納めないでいると…

- 有効期限の短い「短期被保険者証」を交付します。
- 納期限から1年を過ぎると、保険証を返していただき「被保険者資格証明書」を交付します。
- 納期限から1年6か月を過ぎると、国保の給付の全部または一部が差し止めになります。
- その他に、財産の差し押さえなどの滞納処分を行う場合があります。

滞納した保険料が完納されたり額が大幅に減少した場合や特別の事情が認められた場合は、新たに保険証が交付されます。

#### 〈短期被保険者証〉

保険料を滞納している人に交付される有効期限の短い保険証です。国保の給付は受けられますが、更新ごとに納付相談に来てもらい、保険料の納付を求めます。

#### 〈被保険者資格証明書〉

一年間滞納が続いた場合に、保険証の代わりに交付します。「被保険者資格証明書」は被保険者の資格を証明するだけのもので、保険証ではありません。そのため、「被保険者資格証明書」で医者にかかったときは、かかった医療費はいったん全額自己負担することになります（被保険者資格証明書を提示して受けた療養については保険診療としての取扱いとなります）。

後日、申請によりかかった医療費の7割または8割を払い戻します。

【問い合わせ】市役所保険課へ。



11月は年金推進月間です

# 年金はあなたが主人公です

あなたの加入する国民年金は

## 第1号被保険者

20歳～60歳未満



自営業者、自由業者、農業従事者、無職の人、遺族年金受給権者、学生、障害年金受給権者とその配偶者、老齢（退職）年金の受給資格期間を満たしている人とその配偶者、地方議会の議員・国会議員とその配偶者、老齢（退職）年金受給権者の配偶者

## 第2号被保険者

就職時～65歳未満



厚生年金加入者、共済組合員、船員

## 第3号被保険者

20歳～60歳未満



厚生年金加入者・共済組合員・船員の配偶者（扶養されている人に限る）

## こんなときに年金の届け出が必要です

～節目節目で必ず届け出を行いましょ～

届け出をしないと年金を受けるための資格を満たせなかったり、年金額が少なくなってしまうことがあります。市役所国民年金課または各出張所の窓口で、必ず手続きをしてください。

こんなとき	手続きに必要なもの
20歳になったとき（厚生年金・共済組合の加入者は除く）	印鑑、学生の場合は学生証
国民年金の加入者が厚生年金・共済組合に加入したとき（扶養している配偶者がいる場合はあわせて第3号被保険者への届け出をしてください）	印鑑、本人・配偶者の年金手帳、健康保険証（第3号被保険者該当届け出書）
厚生年金・共済組合をやめたとき（扶養している配偶者がいる場合はあわせて第1号被保険者への届け出をしてください）	印鑑、年金手帳、退職年月日のわかる書類
第3号被保険者の配偶者が会社などを変ったとき	印鑑、本人・配偶者の年金手帳、健康保険証、前の会社を退職した年月日のわかる書類、第3号被保険者該当届け出書
配偶者の健康保険の扶養になったとき（結婚したときや収入が減ったとき）	印鑑、本人・配偶者の年金手帳、健康保険証、婚姻および扶養になった年月日のわかる書類、第3号被保険者該当届け出書
配偶者の健康保険の扶養からはずれたとき（離婚したときや収入が増えたとき）	印鑑、本人・配偶者の年金手帳、扶養からはずれた日のわかる書類
住所、氏名が変わったとき（住民票の届け出と一緒に市役所国民年金課へ）	印鑑、年金手帳
任意加入するとき、やめるとき	印鑑、年金手帳

※上記以外にも書類が必要な場合もあります。手続きの際に市役所国民年金課へ問い合わせてください。

【問い合わせ】市役所国民年金課へ。



# 健康のコーナー

保健センター(二条大路南一丁目1-30 ☎34-1111)  
 奈良診療所(二条大路南一丁目1-28 ☎34-1111)  
 総合医療検査センター(柏木町519-5 ☎33-7876)

## 乳児健康相談

▶対象…平成12年4月生まれの子 問診票を送りますが、11月1日以降の転入者などで届かない人は直接会場へ ▶内容…身体計測、運動発達の観察、問診、育児・栄養指導 ▶問い合わせ…市役所健康増進課へ。

12月 受付は午前9時半～10時半

と き	と ころ
4日、6日、11日、13日、18日、20日	保健センター

## 4か月児健診

▶対象…平成12年8月生まれの子 ▶受診期間…満4か月になった日から1か月以内。問診票は送りますが、11月1日以降の転入者などで届かない人は、市役所健康増進課へ ▶内容…身体計測、問診、内科診察 ▶受診場所…市内指定医療機関 ▶持ち物…問診票、母子健康手帳 ▶料金…無料。

## 1歳6か月児健診と妊産婦歯科健診

1歳6か月児健診  
 ▶対象…平成11年4月生まれの子。問診票は送りますが、11月1日以降の転入者などで届かない人は直接会場へ ▶内容…身体計測、内科診察、歯科診察、口腔衛生指導、保健指導。

妊産婦歯科健診  
 ▶対象…妊産婦。直接会場へ ▶内容…歯科診察、口腔衛生指導  
 【問い合わせ】市役所健康増進課へ

12月 受付は午後1時15分～2時15分

と き	と ころ
7日、14日、21日	保健センター

## 3歳6か月児健診

▶対象…平成9年5月生まれの子。問診票は送りますが、11月1日以降の転入者などで届かない人は直接会場へ ▶内容…視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、口腔衛生指導、栄養指導、保健指導 ▶問い合わせ…市役所健康増進課へ。受付は午後1時15分～2時15分

と き	と ころ
11/28、12/5、12/12、12/19	保健センター

## ツベルクリン反応検査 判定・BCG接種

結核予防のため、ツベルクリン反応検査を行います。2日後に判定し、陰性のときはBCG接種を行います。

▶対象…ツベルクリン判定当日、生後3か月以上48か月未満の子で、BCG未接種の子と陽性判定1回の子

〈受けられない子〉  
 ①1年以内にひきつけ(けいれん)をおこした子(単純性熱性けいれんと診断された場合は、この限りではない) ②ポリ

オ、麻疹(はしか)、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそうの予防接種を受けてから各4週間、その他の予防接種を受けてから1週間たっていない子③B型肝炎(HB)ワクチンの接種を受けた子は3回完了後1週間あけてください④麻疹、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそう、リンゴ病、手足口病の病気が治ってから4週間たっていない子、また家族などのだれかが上記の病気にかかっている場合は、それぞれの潜伏期間をあける必要があります⑤突発性発疹が治ってから2週間たっていない子⑥その他予防接種を行うことが不適当な状態にある子 ▶とき・ところ・対象小学校区…下表(他校区は順次掲載) ▶持ち物…母子健康手帳 ▶問い合わせ…市役所衛生課へ。

受付は午後2時～2時45分

ツ反反応検査	判定・BCG	実施場所	対象小学校区
11/20(水)	11/22(木)	保健センター	大安寺・二名・佐保台
11/29(水)	12/1(金)	保健センター	富雄北・我島・御生・大輪生
12/4(月)	12/6(水)	保健センター	六条・富雄南・三平城西・南原
12/11(月)	12/13(水)	保健センター	音穂・三條・田原・水園
12/19(水)	12/21(金)	総合医療検査センター	大安寺西・郡跡

## エアロビクス教室

総合医療検査センターが開きます。  
 ▶とき…来年1月15日～3月26日の月曜日(2月12日は除く)午後2時～3時。10回  
 ▶ところ…総合医療検査センター ▶定員…60歳未満の人30人 ▶受講料…4,500円  
 ▶申し込み…はがきに住所、氏名(ふりが

な)、年齢、性別、生年月日、電話番号、教室名を書いて、11月29日必着で同センターへ。多い場合は抽選。詳細は、参加者に連絡します ▶問い合わせ…同センターへ。

## 健康講座「糖尿病が気になる人の食事」

総合医療検査センターが開きます。  
 ▶とき…11月28日(水)午後2時～3時半  
 ▶ところ…総合医療検査センター ▶講師…同センター管理栄養士の渡辺真規さん  
 ▶受講料…無料 ▶申し込み…不要。当日直接会場へ ▶問い合わせ…市役所衛生課または同センターへ。手話通訳あります。

## 成人歯科教室

家族の介護が必要になった時などに役立つ、口腔ケアについての教室です。  
 ▶とき…12月14日(木)午前10時～正午 ▶ところ…保健センター ▶定員…20歳以上の大人50人 ▶申し込み…往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、教室名(ある人は質問、疑問も)を書いて、12月4日までに市役所健康増進課へ。多い場合は抽選。

## 更年期セミナー

「更年期をいきいきと快適にむかえるために」をテーマに、奈良保健所が開きます。  
 ▶とき…11月30日(木)午後1時半～4時  
 ▶ところ…中央公民館(上三条町) ▶内容…講演、助産婦、保健婦、栄養士による個別健康相談 ▶定員…更年期前後の女性50人 ▶申し込み…電話で奈良保健所(☎23-6171)へ。

## 健康 中間期出血

中高生から成熟期の女性にしばしばみられる不正性器出血に、中間期出血があります。生理(月経)が終わって一週間もたたないのに、また出血が始まったというものです。次の月経との中間に生じるのでこの名があります。普通は二日程度で自然に止血しますが、一週間以上あるいは次の月経にまたがる場合があります。卵巣は、卵胞ホルモン(エストロゲン)と黄体ホルモン(プロゲステロン)という二種類のホルモンを分泌しています。成熟期の女性は、脳下垂体から指令を受けて、これらのホルモンがバランスよく分泌されています。中間期出血は、環境の変化やス

トレスなどでこのバランスが崩れて起こると考えられています。黄体ホルモンを補充すると、速やかに止血しますが、次の月経周期にも同じことが起こりやすく、少なくとも三か月は治療が必要です。効果がなければとって途中で薬を飲むのをやめたりしないようにしましょう。かえって出血もひどくなることもあります。なお、医師が中間期出血と診断する場合、まず診察して、妊娠していないかどうか、子宮がんや膣炎がないかを調べます。素人判断で中間期出血と決めつけしないで、まず婦人科の診察を受けましょう。

奈良県医師会





# 来月の こよみ

# 12月



奈良しみんだよりは再生紙を使用しています。限りある資源を大切にしましょう。



## 春日若宮おん祭 (春日大社)

平安末期の保延2年(1136)、大飢饉に襲われた時、境内の若宮神社の神様をお旅所にお遷して五穀豊饒、万民豊樂を祈ったのが始まりといわれます。

17日、平安から江戸時代の風俗衣装を身につけた大行列が、市内を練り歩きます。この後、お旅所で神楽・舞楽・細男・田楽・猿楽などの古典芸能の奉納があります。

これらの神事芸能は国の重要無形民俗文化財に指定されています。

### ◆おもな行事予定◆

1金	地球温暖化防止月間 大気汚染防止推進月間	16土	ならまちコンサート(ならまちセンター) ドレミファど〜なっつ劇場(なら100年会館)
2土	ならまち写真会作品展(〜23日ならまち格子の家) 人権学習発表会「なかまのつどい」(古市隣保館) ルビオ・ストリング・カルテット&ヤン・ギュンス(なら100年会館)	17日	体感トークセッション「春日若宮おん祭り」浜村淳講演(なら100年会館)
3日	デッサン能(ならまち格子の家) 創作ミュージカル「二月堂良井杉」(音声館) 障がい児ファミリークリスマス会(総合福祉センター) THE HIGH-LOWSコンサート(なら100年会館) 大和とくとく朝市(なら100年会館)	18月	
4月	人権週間(〜10日)	19火	ならまちあかり展(〜1月28日名勝大乗院庭園文化館)
5火	人権講演会「こだまの集い」(八条隣保館)	20水	ならマイカーひとやすみデー、ボイ捨て防止街頭啓発、迷惑駐車防止啓発(環境交通課) 歳末火災予防運動(〜31日消防局)
6水	家庭教育講座(生涯学習センター)	21木	冬至
7木	大雪	22金	市立小・中・高等学校・幼稚園終業式(学務課) 冬至祭<中風封じ祈禱>(正徳寺)
8金		23土	天皇誕生日 ならチェンバーオーケストラ定期演奏会(文化振興課) 親子餅つきと正月飾り作り(青少年野外活動センター) NHKハートフルコンサート(なら100年会館)
9土	初級写真講座(10・17・23日写真美術館) ダンスパラダイス(総合福祉センター) 懐かしの名作映画会「青い山脈」(史跡文化センター) ハートフルシアター〜映画「アイ・ラブ・ユー」(人権啓発センター)	24日	エントランスコンサート(音声館)
10日	お茶会(名勝大乗院庭園文化館) 年忘れ素人かくし芸大会(東老舎の家) 懐かしの名作映画会「また逢う日まで」(史跡文化センター) 列品解説講座(杉岡華彩書道美術館)	25月	市庁舎ふれあいコンサート(文化振興課)
11月	人権を確かめあう日	26火	
12火		27水	
13水	ナマ演奏で楽しむレクチャー・コンサート(なら100年会館) 人権学習講座(社会教育課)	28木	
14木	仏名会(東大寺) 市民環境講座(環境交通課)	29金	母子家庭の「親子餅つき大会」(母と子の家) お身拭い(薬師寺)
15金	お身拭い(唐招提寺) 春日若宮おん祭(〜17日春日大社)	30土	
		31日	工業統計調査・石油等消費構造統計調査の日 冬の燈花会(観光課) 除夜の鐘(市内各寺院) 大歳式(護国神社) 御火焚祭(〜1月3日護国神社) ライトアップ(〜1月1日薬師寺) 御産座神(〜1月1日三松寺)



大賞受賞作品

かげろいの日々 左近育子作

これまでのあらすじ

東京から奈良に移り住んだ井村は、病死した妻への思いを抱きながら、東大寺法華堂で仏に涙を流していたふみえに心ひかれ、彼女の苦しみにつき合っていた。夫に棄てられ、夫の女を憎むふみえは息子にも心を閉ざされ、不空羂索観音に救いをもとめていた。

一緒に仕事をしていた兄との心もつれから、身を引いて奈良に来て大学の非常勤講師をしている井村に客が来た。兄嫁の順子が工場長を伴って来て、もう一度東京に戻ってほしいと言った。病の兄のもとでは工場もやっていけないからと頼まれるが、井村は拒否をしてふたりを追い返した。薄情な自分の心の重さを解きたいと唐招提寺に足をはこび、千手観音の前で妻を忍ぶ。

久しぶりにふみえに会うと、明るい顔をしていた。父親と和解した息子が大工になるという。それを聞いて女への恨みが心の中から消えたのだと、ふみえは笑った。

その七

老いた母が急性肺炎で入院したと順子から電話が入り、翌日、危篤状態だと兄からまた電話があった。

久々に聴く兄の声は、おろおろとした気弱な声だった。兄らしくもないと思いつつ、冬の空を井村は見上げた。十二月に入り急に寒い日が続いていた。寒波が来ているとかで、裏日本では大雪、飛行機も欠航しているとニュースで聴いていた。

おそらく風邪をこじらせてのことだろう。八十歳に近いとなれば回復は無理かもしれない。

兄や母を捨てこの街へ来たとはい

え、危篤といわれては知らぬ顔をするほど薄情ではられない。東京へ向かわねばなるまいと井村は決心した。

母の死を覚悟していかねばならないだろう。

二カ月前、東京から来た二人を追い返し、心の整理がやっと付いたところなのに、また東京に呼び出されることになるとは皮肉なことではないか。

母の病にかこつけて、また工場の内情を聞かされる羽目になるのではないかと気が重かった。できることなら東京へ行って兄と顔を合わしたくなかった。

しかし、母に万が一のことがあれば

悔いを残すことになるだろう。ともかく母の顔だけは見に行こう。

都合によっては二、三日では戻って来れないかもしれない。

大学の方は冬休みも近く受け持ちの講義は一回残っているだけだった。休講届けを出し、石島に東京に行かねばならないことを連絡した。

二千年問題で大学の研究室は大忙しのようにあった。コンピュータの誤作動を考えて、研究資料やデータを別紙に記録保存しておくために連日残業をしていた。石島から手伝ってほしいと頼まれていたので断りの電話を入

れた。

「そうか、おふくろさんが悪いんじや仕方ないなあ。それよりミイラとりがミイラになってくるなよ」

「わかっているさ、すぐ戻ってくるさ」

身支度をして家を出た。京都から新幹線に乗るために近鉄奈良駅へ行く。歳末商戦が始まっているにぎやかな商店街の中を通り抜け、ふみえの店のまえを通ると、中からふみえが井村を見つけて走り出て来た。

「何処へお出掛けです。そないな旅支度で」

「ちょっと東京まで、母の具合が悪いからしくてね」





「そりゃいけまへんな、おだいじに。そいで、いつお戻りですやろ」  
「行ってみないと。まあ、すぐ帰れると思うんだが」

「ほな、そこまでお見送ります」

ふみえはエプロンを素早く取り、井村の後に付いて来た。

「いいよ、店忙しだらうに」

「ええんどす、駅まで送らしておくれやす。なんやしら、このまま帰ってきはれへんような気がして」

「そんな」とはなさ」

井村は笑いながら言う、ふみえは真剣な目付きで言った。

「このまえ東京からお客さん来たはりましたな。井村はん、悩んではったさかい、いつか東京へ戻って行ってしまいはるんやないかて心配してたんで

す。帰って来ておくれやしや。きつと戻って来ておくれやす」

ふみえは改札口まで送って来ると、涙ぐんだ目で笑いながら手を振った。

井村も笑いながら手を振り返していた。

四十半ばの男女がまるで若者のようなことをしている。井村は自分自身に苦笑しながらホームに入った。

京都市の特急がゆっくりと動き出した。

この街に来てあつと言う間に一年が過ぎていたことを思い返して車窓を眺めていた。

冬の夕日を受けて朱雀門が淡い光りに照らし出されていた。

自分に似ているというふみえの亭主は、釘一本打てなくなつたいま、女の住まいで一体何を考えながら暮らしているのだろうか、井村は思った。

井村を待たずに、母は死んでいた。きのう順子が電話をくれたときにすぐ戻れば、母に声の一つも掛けられたかもしれない。母が危篤だと兄が電話をくれたときも、井村の心は躊躇していた。そんな薄情な奴の顔も見たくないというように、母はかたく口を閉じていた。

「おまえのこと気に掛けてたんだぞ、おふくろは。電話一本、はがき一枚よこしもしないでさ」

兄は目を真っ赤にして泣きながら言った。

井村をそんな心境にさせたのは兄ではないか。そう言いたいのをこらえて、

すまんと呟いた。

葬儀は近くの寺で行われた。

工場関係の弔問客は久々にみる井村に何か言いたげなまなざしを送つてきた。葬儀の場ではお互い何も言えなかつたが、兄への不満は感じられた。

兄はまるで子供のよう泣き、はた目もかまわず真っ赤な目をハンカチで拭いていた。一回り体が小さくなり、その分、気も弱くなつていようように思われた。

工場はお前の好きにはさせないと、井村の前に立ちはだかるようにして怒鳴つた気遣は、兄の体のどこにも残つてはいなかった。

葬儀も終わり、奈良に戻るといふのを兄は執拗に引き留めた。

「何も急いで帰らずともいいではないか。どうせ大学は冬休みだが、正月すましてからにしろ」

「そうもいかなんだ。急に出て来たから何もかもちらけっぱなしで、とても二千年を新たな気分で迎える態勢では無いんだ」

「相変わらず几帳面な性格だね、おまえは」

兄は苦笑いしながら、下腹をさすつた。

「痛むの」

「たいしたことないが便のとおりがまた悪くなつてきてさ」

「医者は何と言ってるの」

「再入院して検査しろつてさ。そんな暇あるかよ、もうすぐ年末つてのに、金策で四苦八苦さ」

兄はごろんと大儀そうにコタツの中に身を横たえた。顔色も悪く、目に輝

きの無い兄の顔は頬骨が立ち、気苦勞がもろに現れていた。傾き掛けた工場を支える気力も体力も兄にはなさそうだった。

「ただいま」

どこかへ出掛けていた順子が疲れた顔で帰って来た。買い物にでも行っているのかと思つていたが、疲れた顔付きで金策に走つていたのが一目でわかつた。

葬式が終わつて三日もたないうちから金策に走るようではかなり追い詰められているようだ、井村は感じた。

「いま信用金庫で聞いてきたんだけど第一精機さんも太田金属さんも倒産したらしいわ」

「そうかやっぱりな。じゃ、その次はうちだな」

兄は肘枕のまま、目を閉じて溜め息まじりに言った。

「そんな投げやりなこと言わないでよ。わたしだって一生懸命頑張つてるのに」

順子がヒステリックな声を出した。

「ああ、おまえにはいつも感謝してるよ。でもな、もう無理はよそうぜ。おきな借金かかえてから倒産してみろ、工場も土地も家も失うことになる。いまなら工場の権利を売つても土地ぐらいは残せるさ。俺もそう長くは生きられそうにないんだ。お前たちに借金残して死にたくは無い」

兄は目を閉じたまま、淡々と言った。

「そんなこと言つていいんですか。弘人に後を継がすんじゃないんですか」

「あいつは駄目だ、見限つたよ。あそ



「ここまで根性が腐つとるようじゃ」

兄は深い溜め息をつくくと、すぐに寝息をかき出した。

精神も肉体も限界にきたよというように、兄の寝顔は訴えていた。

順子は丸い顔立ちを三角にすぼめて、肩で大きく息を吸った。

「兄貴はずいぶん弱ってるな、かなり悪いの」

「時たま血便が出る見たい。何も言わないけど、わたしにはわかるの。病院に行かないのどう言っても。行ってる場合かなんて言ってる」

「自分を投げちゃってるな」

井村は兄の寝顔を見つめながら、不思議な思いにとらわれていた。顔をつき合わせると衝突ばかりしていたあの時期は一体何であったのであろう。兄との確執はもう取り返しのつかないものと井村は思っていた。しかし、いま目の前に眠っている兄は、弟と歪み合

った昔をすっかり忘れたかのように穏やかではないか。正月まで帰るなど、井村を引き留めようとする兄の心境をはかりかねた。

ここまで兄を追い込んだのはやはり自分なのだろうか。病身の兄を見捨て工場を見捨ててしまった自分の責任だろうか。私拭した筈の辛い思いが、また心の中に戻って来そうだった。

ひとしきり眠った兄は、むっくりと起き上がると妙に深刻な顔をした。

「お前と一緒に始めた仕事だから、相談なしで勝手に工場を閉鎖する訳にはいかんだろうが」

兄は尤もらしいことを言った。お前に口出しさせぬ、気に入らな

ければ辞めてもかまわないぞ。そこまで言った筈の兄がいまさら相談もないだろう。井村は腹の底で思いながらも、病の悪化も予想される兄に衝突くつりも無かった。

兄は本気で工場を人手に渡すつもりのようにだった。今時、自分のところを維持するだけでも大変なのに他所の工場を引き受けるところがあるのだろうか。

兄はそのあてはあるといった。結核を急がなくて欲しいわ、後二カ月、みんなの給料半額待ってもらえればなんとかなるわよ、お正月控えて暗い話はいましたくないの」

順子は驚くほど力強くきっぱりと言いつつ、その気迫に押されるように兄は頷いた。

田平さんと奈良へ来たときの、あの順子ではなかった。井村に追い帰されたとき、彼女は頼れる者のないことを悟り、自分が頑張るより仕方ないと腹をくくったに違いない。兄が再び入院でもすることになれば、自分が頑張るより方法は無いと、ある種の開き直りが彼女を奮い立たせているかに見えた。

ひよつとして兄が入院することになれば、家での正月は最後になるかも知れないと順子は言い、兄のためにもこの正月だけはそばに居てやって欲しいと頭を下げた。兄も同じようなことを気弱な口調で言った。

結局二人に説得されて、正月まで居るはめになった。

母が死んで喪中ということ年始の挨拶にくる従業員も取引先も来ない癖

かな正月であった。正月だけとは、兄は弘人も家のぞう煮を食べさすと云ったが、年玉だけを懐に入れ、さっさとどこかへ消えうせて仕舞った。体ばかりがでかく、背が高いためか人を見下ろすような醒めた視線が気になった。

目付きの悪い子と順子は言ったが、兄の溺愛をよいことに横柄さが滲み出していた。

「仕方ないわよ、彼だって自分のおかれた立場が分かる年頃だもの。パパに反抗しているのよ」

娘の知代子がぼんと言った。

兄は一瞬むっとした顔をしたが、盃の酒と一緒に言葉飲み込んだ。

「月に一度くらい電話しろよ」

兄が戸口で井村の肩を叩いた。

そんなことを言うような兄ではなかった。心も体も弱くなったということだろう。

正月三日を待ち兼ねて、井村は奈良に戻って来た。

真冬と思えない暖かな年明けであった。二千年はこれといったトラブルもなく明けて仕舞えば、昨年の大騒ぎは何であったかと思えるほどである。世間に何事も無かったことを先ずは喜ぶべきであろう。

年末に母を失った寂しさはあるが、兄とのいいようもない重いわだかまりが薄水を剥ぐように少しずつ胸の奥から溶けていくのを感じていた。

家の中をかたづけなまま、年を越えてしまった気持ちの悪さを感じながら部屋に入ると、餅かざりがしてあり、

部屋はきれいになっていた。

札の電話を入れると、石島は待つてましたとばかりにやってきた。珍しく夫婦連れだった。

「珍しくはないだろう。正月くらいは二人で初詣くらいするさ」

石島は笑っていいながら、家から下げて来た一升瓶をどんと置いて栓を抜いた。妻の里子さんが三段の重箱を開いて、酒盛りがはじまった。

「戻ってこんなからあちらにとうとう尻を落ち着けるのかと思ったぞ」

「いやその気はないが、兄貴がやけに落ち込んでいてね。おふくろが逝ってしまったこともあるんだが、工場の方もいよいよ終焉を迎えてる感じだし、ちよつと責任感じたりもしたんで」

「そっか。おふくろさんも急だったからな」

「まあ来るべき時が来て、成るようになってたってことさ」

井村は自分自身に言い聞かせるように言い、ごくりとコップの酒を飲み干した。

ふみえの店に顔を出すと、めずらしくふみえはいなかった。どうしたのかと店主に聞くと宇治へ息子に会いに行ったという。

「アホです、面会に行っても顔もみせてくれん奴に、はた餅つくつてもって行きよりましたわ」

「竜一くんの好物なんでしょう」

「いっぺんに三つも四つも食いよるんですわ」

「いいお母さんだ」

「なにがあ、女に亭主取られるような奴ですわ。やきもちのきつい女やで男は



うっとうしゅうなりますんやろ。井村はんのことも言うとりましたわ。まだかまだお戻りやないか、もう帰ってきはらへんのとちがうか。毎日、外見でうるさいことでした。井村はんも尻追いかけられんようにしなはれや」

井村は思わず笑ってしまった。

寿司を握る手さばきの良さと喋るテンポの軽妙さがうまくかみ合っていて愉快であった。口は悪いが恩情味のあふみえの寂しい辛い毎日を支えているのはこの兄であろう。井村にはそう思えるのだった。

四、五日して行くと店の中からふみえが飛びつくように出て来た。

「お帰りでしたのやなあ。よう帰っておくれやした。もう諦めてましたんや」

「そう簡単に諦めてもらっちゃ困るな」

笑いながら席に付くと、ふみえはグラス二つを並べてビールを注いだ。

「きょうは、うちのために乾杯してくれやす」

「いいことあったんだ」

「へえ、竜一が会うてくれましたのや。やつと顔みせてくれました。おおかた二年ぶりです」

「それは良かったおめでどう」

「あと半年で出してもらえるから、おとうちゃんの後継いで大工になるて言うてくれましたのや」

「じゃ、ここへ帰って来るんだね」



「いいええ、うちのひとのつてで、住み込みで見習いに入るいうてますねん」

「じゃ、さびしいね」

「よろしいねん。どうせ、一生一緒に居られるわけやないし、うちのひとまだあつちがええみたいですしな」

ふみえは、ふと寂しい顔になり、グラスのビールを一気に飲み干した。

「なあ井村はん、あした付き合うておくれやす。不空さんへ。あの仏さん小さいときからずうつと見て育ちましたのや」

ふみえは赤く潤んだ目で言った。

跪いて仏像を見つめている女の横顔を、井村修二は眺めていた。

合掌した手を胸につけ、仏像を見上げる女の頬に笑みがこぼれていた。一途に仏のまなざしに自分の視線を合わせたまま、身動き一つしない。

目をほそめ、頬をゆるめて、まるで仏と笑みを交わし合っているかのようにであった。

頬骨の高い鼻の低い女が、どうしてこのようにおらかな美しさに輝いて見えるのか、苦しみの果てに到達した女の笑顔を、ある種の感動で眺めていた。

井村修二は女の横にそつと立ち、不空鞞索観音菩薩に手を合わせた。

まるで涼子と千手観音菩薩の前で手をあわせたときのように。

完

連載にあたり、デザインは星野京さん、イラストは奥中貴雄さんが担当しました。

連載を終えて



左近育子

古い歴史に包まれた奈良に住んで居ることを、とても幸せだと思ふ。そんな思いを作品にしたい、ミレニアムに自分らしく何か記録に残ることをしたいという思いと重なって、奈良文学賞に応募しました。

「なら一〇〇年会館」での表彰式はいかにも奈良らしく梵鐘の音に始まり、厳かな雰囲気の中で市長のご挨拶、バイオリン演奏とミス奈良による花束贈呈、スクリーンと手話解説によるセレモニーはとても感動的でした。

連載が始まり、皆さんが興味を持って読んで下さるかとても不安でした。お寺の説明が多く、読みづらいのではと思っていました。この作品を読んでも、もう一度じっくりと寺巡りをしてみたくなったと言ってくださる方や、共感を得たというお手紙をくださった方もおられ、少しほっとしました。

黒岩先生が、読んで後に印象に残る作品と評してくださいましたが、どれほどの方に最後まで読んでいただけただしょうか。

わたしは奈良が大好き、これからも奈良を題材に作品を書き続けていきたいと思ひます。

連載にあたりお世話を頂きました方々に感謝いたします。